

広報  
ABU

# あぶ

2

Feb. 2018



町の話題  
（若者交流グループSANYI-ABUの  
「スノーボードやらない会!」） P11

## 若者交流

スノーボードで



- まちづくり懇談会
- 県民活動パワーアップセミナー
- 福賀高齢者福祉複合施設名称募集

P2~4

P5

P9

発行 ● 阿武町役場 編集 ● 阿武町役場まちづくり推進課  
Tel 08388-2-3111 URL ● <http://www.town.abu.lg.jp>  
印刷 ● 宥松陰堂印刷所

No. 560

平成30年2月20日





町内13の自治会グループで行う平成29年度まちづくり懇談会が1月18日の宇田浦自治会からスタートしました。各地区で活発なやりとりがされています。

**Q. 他地区の小自治会は均一的に統合をすべきでは。**

A. 福賀地区では自治会長からの4人の代表者と、今後の自治会のあり方について検討を進めている。(総務課主幹)

**Q. 我々の認識では、町から自治会制度・統合の申し入れがあったと記憶している。**

A. 自治会統合は町が強制したものではない。小さな自治会は役員も輪番制で、1年過ぎれば良いとなっている。「それで本当に良いのか、これからどうしていけば良いのか」を話し合った結果である。(町長)

**Q. 小世帯自治会は均等割の恩恵が大きく、また集落単位を乗じる特別措置により、統合したとしてもその恩恵は大きく公平性に欠くため、廃止を。**

A. 今後統合の動きを考えた時に、地域の理解が得られないと思われるため、当面は現在の要綱どおり対応。(総務課主幹)  
**Q. およそ100世帯という大所帯を、これからまとめ上げていく人材があるだろうか。**  
A. 分母を増やしていくこと

で見つけやすくなる。条件をそろえた上で、分母を増やせるよう話をしていきたい。(町長)

**Q. 宇田郷定置網第2弾として、雑魚を含めた魚の加工場及び冷凍保存設備を作って欲しい。**

A. 加工・販売は町としても望んでおり、バックアップしていきたい。(経済課長)

ただ、役場で作るといふことは、気概を持った人によつていただきたいし、そういった方を見つけて出すのも我々の仕事。(町長)

**Q. ナベル並みの企業誘致を。**

A. 今後は1/4 worksなどの「しごとを作る」ことにも力を入れたい。最初は小さくスタートし、大きく育てる方向を模索中。また、各地ふるさと阿武町会に出向き、町出身者のネットワークを拡大、町ゆかりの企業訪問などを行っている。(まちづくり推進課長)

**Q. 宇田郷地先海域利用の魚介藻類の養殖と、漁場の開拓を。**

A. 近年はキジハタ稚魚放流の補助を実施。間伐材魚礁の製作及び設置は、県の補助が

ある限り漁協の意見を聞きながら実施していく。(経済課長)  
**Q. 宇田郷の海、山、旧跡を活用したイベントなどの観光資源の開拓を。**

A. 今年度から萩ジオパーク構想推進協議会へ会員として参画。地域の魅力を再発見することで、地域の活力となるような取組が必要。参加及び協力をお願いする。(経済課長)

**Q. 町外から就漁する場合、ニューフィッシャー制度による補助金のおかげで宇田郷定置網に就漁者が来ている。この幅を広げて欲しい。**

A. 助成金は国の制度であり、引き続き活用してもらいたい。漁業に限らず後継者問題は、他人に継いでもらうことも一つの方法。(継業)町として仕組みを作っていきたい。(町長)

**Q. コンクリート製魚礁は環境的に良くない。福賀の木の間伐材や孟宗竹で作ってみては。**

A. 面白い話だと思うので、研究させていただきたい。(町長)

**Q. 齋藤医院受診後、帰りのバス便まで待つ時間が長い。道の駅に行くための無料タクシー券を配布して欲しい。**

A. 現行ダイヤは薬局での調剤や、診療が長びく可能性を

勘案したもの。利用者の声を聞き、改善に努めていく。道の駅自体も、買い物だけでなくそこで楽しめる工夫が必要。(まちづくり推進課長)

**Q. サル被害について、町として何か方策は。**

A. 今までは追い払っていたが効果が薄い。県が「鳥獣害に強い集落づくり」という事業を用意しており、来年度予算が許せば、猿の習性を利用した移動可能な捕獲器の購入に向け準備したい。(経済課長)

**Q. 数年後に宇田郷地区の園児が1人になる。保育園バスやスクールバスが継続してもらえるか。**

A. 一人でも大事な一人なので、当然継続する。(町長)

**Q. 安定的な財務状態のなか、将来のために役立つお金の使い方をしたい。**

A. 将来が不安で貯め続けても豊かさが無い。これ以上基金を積み必要はないと考えている。皆さんが幸せを感じるための還元や、将来への投資をしようという考え方。(町長)

**Q. 道路整備(千歳橋南側)への対応について。**

A. 予算計上しており、議会に諮っていく予定。(施設課長)

# まちづくり懇談会



(ふれあいセンター)

**Q. 自治会統合後の均等割に集落数を乗じる特別措置について、5年ごとの見直し(1集落ずつ減)は、町内自治会の統合がせめて半分進んでから行って欲しい。**

**A.** 皆さんは減っていくことをデメリットと思われている。気持ちには分かるが、町としては統合する際のメリットと考えている。5年ごとの見直しは原則に戻っていくことで、ご理解をいただきたい。(町長)

**Q. 5年ごとの見直し(1集落ずつ減)を続けると、最終的には0になるのか。**

**A.** 原則(1集落)に戻すだけで、0にはならない。(町長)

**Q. 自治会活動をするには資金が必要。減額ではなく増額の可能性は。**

**A.** 駐在員制度時は納税貯蓄組合(集落で自由に使えるお金)に約22万円交付していた。自治会制度へ移行及び統合により、約50万円交付している。これは大きなメリットであると考えている。(町長)

**Q. 道路愛護(草刈り)作業での集落彩生交付金について、高齢化も進み参加できる世帯も限られてくるため、出役世帯数ではなく参加人数で**

**計算して欲しい。**

**A.** 道路路肩舗装工事を実施すること、負担の軽減に努めている。今年度は町単独予算約2000万円を執行。これから予算を確保していきたい。算出根拠(参加人数)については地域を盛り上げる目的や教育の一環で参加している場合等様々なので、担当課で検討させていただきたい。(町長)

**Q. 自治会が出来て10年近く経つが、町が考えているような自主性のある自治会制度になっているのか。**

**A.** 宇田郷地区は自治会長が長く務めており、分母が大きいうえの成果だと考えている。また、自治会長・議員・支所長などが定期的に集まり、話し合いから何十項目にわたる要望・提案をいただいている。現在福賀地区でそういった形が出来ないか提案するなど取り組んでいる。(町長)

**道路愛護作業の報告から、各自治会の高齢化率と一人当たりの作業量(作業時間)が多い地域を選定。対象自治会に場所をお示しして、意見を聞きながら舗装を進めている。**

(今年度は奈古地区1か所、宇田郷地区1か所(平原)、福賀地区6か所で実施済み)

来年度以降も継続するが、各地区のバランスも見ながら進めていく。(施設課長)

**Q. 町営バスとコミュニティワゴンとの接続が上手くいくような時間割は出来ないか。**

**A.** コミュニティワゴンの停留所がふれあいセンターになっているが、そこまで行くことが難しくなる。家の近くに来ることは出来ないか。

**A.** 定時定路線運行のコミュニティワゴンは、必要な都度必要な場所へ向かうデマンド方式を検討しているが、オペレーション(配車)が難しい。皆さんからの意見を聞くなかで、今後のあり方を検討したい。(まちづくり推進課長)

家の近くとなると、狭い路地にも入るため運転上の困難などリスクもある。他市町でも様々なやり方があるので、検討していきたい。(町長)

**Q. 将来的に人口が減少した場合、生活の利便性で奈古地区に人口が集中してしまうと、予算措置についても奈古地区中心になるのか。**

**A.** 地区によつての予算配分はしていない。優先順位を考

えながら、必要ところに配分をしている。今回の懇談会のような機会、具体的な要望を出していただきたい。(町長)

**Q. 福賀地区の高齢者福祉複合施設について、国や県からの補助金はどれくらいの比率になるのか。また町の負担額はいくらか。**

**A.** 比率ではなく定額補助となる。事業費2億5000万円に対し1億1000万円の補助予定。残りが町の負担だが過疎対策事業債を活用し、財政負担が減るよう努める。(民生課長)

**Q. 道の駅の出入りで、高齢者の方が左右をよく確認せず道路に出てくることが多い。事故を起こしそうな事態を何度も見ている。信号機を付けることは出来ないか。**

**A.** 過去にも要望したことがあるが、公安委員会の管轄となり、大変難しい。(町長)

**Q. 今回は自治会(グループ)ごとになったが、従来のような地区ごとにすれば情報共有が出来る。**

**A.** 要望があれば沿うようにするが、近い距離で意見が出やすい小さな単位で行っていると考えられている。時間延長も構わない。(町長)





**Q.** 久瀬原は現在4戸。また、空き家は3件ある。以前は移住された方もいたが、交通の便などからか、定住には結びついていない。

**A.** 「家の未来帖」という家を住み継ぐ冊子を作成中。各自治会や各集落でも「こういう人が来て欲しい」ということを話し合っていたみたい。(まちづくり推進課長)

「新しく住宅を作っては」という話もあるが、使える家があるのにそれをほったらかして新しいものを建てるのはもったいない。人も物も「無い物ねだり」ではなく「あるもの使い」でいきたい。(町長)

**Q.** マンホールの周りが陥没していたり、塗装が傷んでいるところがあるので補修して欲しい。

**A.** 除雪対策協議会の中で指摘があったものは昨年直した。残りについても、雪が溶け次第補修する予定。その他についても施設課に連絡をもらえれば、補修剤で直せるものは対応。面積が大きくなれば業者依頼も検討。自治会ごとに取りまとめて、報告してもらえれば対応しやすい。(施設課長)

**Q.** 議会のテレビ放送は昨年

6月からされたが、萩市議会は全て終わるまでやっていく。なかなか議会傍聴に行くこともできないので、議会を町民に知らせることも考えて検討して欲しい。

**A.** 昨年3月議会に提案があり、6月から一般質問の放送を開始。9月議会からは、萩市と同じように一般質問を含め議場で行われた全てを流している。3月議会からは3方向から撮ったものを流す予定。(副町長)

**Q.** 車を運転できなくなったら、病院に行くのはどうしたら良いだろうか。

また、経済特区という国の事業があり、あるところではタクシー協会を作って、車の運転ができる人を空き家に連れてくるという方法があると聞いた。個人でタクシー事業ができるようにならないか。

**A.** 昨年からコミュニティワゴンを堀越まで運行できないかという提案をいただいている。前向きに検討していきたい。

特区の提言もあったが、交通のやり方も色々ある。例えば自治会やNPO等の団体がオペレーション可能であれば許可を取った上でタクシーの

運行もできる。今後も皆さんと話をしていきたい。(まちづくり推進課長)

**Q.** ふるさと納税はどの程度入っているのか。また、何に使われているのか。

**A.** 平成28年度、29年度ともに1000万円程度の寄付をいただいている。そこからお礼の品を出すなどして、残り3割程度が使える金額。これを財源に先般「阿武のむかしばなし」を製作。これから寄付のあり方(使い道)を検討していきたい。(まちづくり推進課長)

**Q.** イージスアシアについてどう考えているか。

**A.** 国や県から周辺市町への説明があつてしかるべき。これを受けて判断していきたい。(町長)

**Q.** 水害の際の避難道路をどう考えているか。

**A.** 亀山十王堂線は国の予算がなかなかつかず事業実施できていない。以前お示したものは仮の図面。補助が着いた際には、正式に測量等も始める。決まった場合は、自治会等に説明に参りたい。(施設課長)

**Q.** 大井川のヨシがたくさん生えている。土も堆積してお

り、災害の危険があるのでは。

**A.** 毎年県の方へ要望している。県の単独予算なので、どこまでできるかはわからないがここを掘ってほしいという箇所があればお知らせいただきたい。(施設課長)

**Q.** 中学生や高校生など、若い人を対象にまちづくりのアンケート等をとってみたい。

**A.** 前向きでありがたいご提案。定住促進・子育て支援も、「なぜ若い人にばかり力を入れるのか」と言われることもある。このまちが続いて行くことが大切。年配の方も、町にどんな貢献ができるか考えてもらいたい。(町長)

**Q.** 自治会長には事務的なことがないように簡素化してほしい。

**A.** 文書の簡略化や、量も必要最小限にするよう努力する。(町長)

**Q.** 婦人会の役をやるのが嫌で、やるくらいなら婦人会をやめるという方もいるが。

**A.** 婦人会のブロック割りもどうして行くか、活動しやすい組織を皆さんの総意で作っていただけだと思う。

目的や活動がはっきりすればまちを作っていくという思いに繋がる。(教育長)

## 県民活動 パワーアップ セミナー

# 関係人口を増やそう

## 農村漁村再生に向けて

明治大学農学部教授 小田切徳美氏



小田切徳美 教授

### 見えてきた「再生」の方向

農山漁村を再生し、地域づくりを進めるためには3つの柱が必要である。それは①暮らしのモノサシづくり（主体づくり―主役）②暮らしの仕組みづくり（場づくり―舞台）③カネとその循環づくり（条件づくり―シナリオ）である。これらは農山漁村が都市に先んじて行っている地方創生（まち・ひと・しごと）とも言える。都市農山漁村交流には、来たお客さんが地域の宝を発掘する、交流の鑑効果<sup>※</sup>が期待できる。

また、この交流は意外と持続性があり、リピーター率が高い。このことから、交流というものが産業として成り立ちつつある。

### 吹いてきた追い風

#### ―田園回帰―

内閣府が行った世論調査では、都市部の若者や子育て世代で移住（農山漁村で子育て）を希望する傾向が強まっている。実際に、移住者数は2009年度から2014年度までの5年間でおよそ4倍。しかし、岡山県や鳥取県など上位5県で全国の48%を占めており、大きな地域差が生まれている。このことから、今、阿武町で起きている移住定住の動きは、当たり前のことではなく全国的に見るとごく限られた地域での貴重なことと言える。

地元住民からすると「なぜよそ者を優遇するのか」という思いが少なからずあり、移住施策に疑問を持つ傾向がある。しかし、イターン者は

### ミスマッチと支援

「地域に貢献したい」「自分のやりたいことを実現したい」など、移住者の目的は一つに留まらず、まさに十人十色。それゆえに地域と移住者でミスマッチが発生しやすい。先日、町が参加した移住ドラフト会議は、これを避ける最良の方法ではないだろうか。

### さらに新たな動き

#### ―関係人口―

関係人口とは関心×関与（行動）。観光や「ついでに立ち寄る」ことから始まり、徐々に関わりの階段を登って

いく。移住定住施策はその段差を小さくしていくこと。まずは関係人口（移住の裾）を拡げていくことが重要。「定住するつもりがないなら関わる必要がない」という考え方は止めるべき。そして関与を飛躍的に高める手段が地域おこし協力隊である。

ライフスタイルの多様化や、SNSによる関わり手段の高度化に加え、関わること・つながること自体に価値を見いだしている。関わり価値<sup>※</sup>が発生。関係を持続化するために受け皿の整備が必要で、都市と農山漁村の新たな関係の構築が求められている。

### 小田切 徳美 氏（明治大学農学部）

東京大学大学院博士課程単位取得退学。農学博士。高崎経済大学経済学部助教授、東京大学大学院助教授を経て、2006年より現職。専門は農山村再生論。

日本学術会議会員、国土審議会委員（国交省）、過疎問題懇談会会員（総務省）等を兼任し、農山村をはじめとする地域再生のあり方や政策について具体的な政策提言も行っている。



## 阿武町 新春懇話会

# 「至誠館大学の「地方創生」の取り組みと 萩ジオパーク構想への期待」

至誠館大学 学長 原田憲一氏



原田憲一 学長

観点を持つ必要がある。

**手つかずの自然に魅力はあるか**

「手つかずの自然が残っている」という話をしばしば聞く。しかし、文化的な働きや営みが思い浮かばないと単なる風景に留まってしまう。特に観光客からすると、家族や友人に語り聞かせて自慢したくなるような物語（土産話）がほしいのだ。

絵画や写真、俳句、小説、映画などの芸術作品は景観を物語のある風景に変える。その風景が新しい作品（物語）を生んで、さらに多くの人を惹きつける。景観の風景化による観光資源開発が必要である。

**地方創生に果たす役割**

「萩八景」の文学的研究や大地と暮らしのつながりを探る地域研究など文化的創造の活動拠点機能に加え、「青年から老年まで」の健康づくりや高齢者の生きがいづくり（ライフデザイン）などの文化

### 原田憲一 氏（至誠館大学）

京都大学大学院博士課程修了後、昭和54年9月から米国ワシントン州立大学地質学教室で客員講師を経て、平成14年4月に京都造形芸術大学芸術学部教授に就任。平成27年4月から至誠館大学の学長を務める。専門分野は文化地質学、資源人類学、比較文明論で、萩ジオパーク構想推進協議会の専門員でもある。

的情報の発信をしていきたい。  
**知ることは愛すること**

萩ジオパーク構想をきっかけに、大人と子どもが一緒になつて大地の成り立ちと現状を学ぶことで、暮らしとジオとの深いつながりがわかり、もっと知りたくなる。そして知れば知るほど郷土愛が湧いてくる。郷土愛を持っていきいきと暮らしが人々が暮らす「子どもが笑顔で暮らせる」「子どもの天国」を取り戻せる。

### 町長 コラム

## 打てば響く

**アウトプットとアウトカム**

行政評価を行うときよく使われる言葉に「アウトプット」と「アウトカム」があります。

アウトプットとは、何を為したか、言い換えれば「行為」による「結果」です。

一方、アウトカムは、「戦略」に基づく「戦術」によって生まれた「成果」ということになります。

言葉は同じようですが、大きな違いがあります。大事なことは、何を為し、それによってどういう結果が生じたかではなく、それによってどういうプラスの成果がもたらされ、今後更にどういう成果が見込めるかということです。

○億円かけ○○人収容の立派な○○会館を建設したとか、○○協議会を行い○○の課題を真剣に協議したとか、○○祭りを開催し○○人が来場したとか、色々ありますが、大事なことは、何を造ったとか、何を話したとか、何人参加したとかという表面的な結果ではなく、その行為を行う意義（言い換えれば戦略）に対して、その行為によってどういう成果がもたらされたかということです。気をつけたいことです。

町内の各種団体長が集まり、これからの町づくりについて話し合う年頭の交流会「平成30年新春懇話会」が2月6日、町民センターで開催されました。講演会では至誠館大学学長原田憲一氏が講演されました。

### 子どもこそ「未来」

かつて日本は「子どもの天国」だった。幕末時代、日本ほど子どもが笑っている国はなかったし、子どもの喜ぶものを売るおもちゃ屋や縁日の多い国はなかった。しかし、150年後の2010年代、子どもの貧困化が加速し（15.7%）、子どもの貧困率は先進国でトップクラスとなつてしまった。

また、貧困家庭の子どもが大人になり、自分の家庭を持つても貧困から逃れられない「貧困の世襲化」も起きている。

子どもが笑顔で健やかに育つ社会づくりのために、大人が未来を見通し、将来世代的

## 第2回「関西・東海 ふるさと阿武町会」が開催

関西・東海圏在住の阿武町出身者で組織する阿武町の同郷会、「関西・東海ふるさと阿武町会」が1月20日(土)大阪駅近くの「パンダリア」で開催され55人が参加しました。

大会では会長の伊藤孝さん(宇田浦出身)が「この会でしっかりと旧交を温めてほしい」とあいさつ。来賓の花田町長は、「人口減少を抑えるため若者定住や雇用創出、まちの魅力創出に取り組んでいる」とあいさつ。また山陰道の進捗や県道益田阿武線の改良について報告しました。

懇親会では参加者の自己紹介や近況報告のほか広報あぶ購読やふるさと納税のPR、特産品販売があり、最後は3地区の出身中学の校歌を生ギターの伴奏で斉唱するなど、旧交を温めて大いに盛り上がりしました。

「関西・東海ふるさと阿武町会」は、町出身者だけでなく広く阿武町を応援していただける方もサポーター会員としており、今回は東京ふるさと阿武町会幹事長の三浦孝夫



さんも応援に駆けつけたほか、関西山口県人会のメンバーの参加もあり賑わいました。

ふるさと阿武町会では阿武町出身者ならどなたでも参加できます。

お問い合わせは「関西・東海ふるさと阿武町会」事務局(村上090-8522-5389)または阿武町役場まちづくり推進課 ☎08388-2-3111まで。

## 建設よりもサービスの充実を 図書館等整備のあり方検討委員会が答申

1月24日(水)に町民センター講座室で、第4回図書館等整備のあり方検討委員会が開催されました。

最終回と位置づけた今回は、事務局が取りまとめた答申案を協議。各委員が点検した「町民ニーズ・実現性」など5つの充実要素による優先度集約結果が示され、全54項目中上位11項目はサービス(ソフト)充実に関することが多くを占めていました。

今回協議された内容を追加及び一部修正し、2月9日(金)に役場2階公室で、花田町長へ、阿武町に相応しい図書館等のあり方についての



町長へ答申書を渡す田中委員長(右)



最終回で答申案を確認(1月24日)

諮問に答えた答申書が渡されました。

田中委員長からの「本を読めるだけでなく、地域のふれあいや集いの場所になつてほしい」との要望に、花田町長は「施策展開する中で重要な判断材料となる。今までの以上に意を用いて取り組んでいきたい」と答えました。これを受けて、町長の指示のもと、平成30年度から関係の所属課間で具体的な話を詰めていく予定です。

## 多子世帯応援保育料等軽減事業助成金について

保護者の方が扶養している子どもが3人以上いる家庭について、負担された第3子以降の子どもの保育料を所得区分階層に応じて全額または半額を助成します。

【助成割合】	所得割課税額97,000円未満	⇒ 全額
	所得割課税額97,000円以上	⇒ 半額

今年度分の保育料が対象となると思われる方には、3月上旬に申請書類を送付しますので、ご確認をお願いします。

◆問い合わせ 役場民生課 介護福祉係 ☎2-3115





金賞の「はちみつ漬け」



## 「梅干しの自家製はちみつ漬け」で町生改連竹内宏子さんが金賞を受賞

受賞された竹内さん



1月22日  
(月)に開催された「わが地域自慢の知恵・技グランプリ」で、竹内宏子さん(79歳・宇田地)

が金賞を受賞されました。

これは地域に受け継がれる知恵や技を次世代に伝えていこうと、県生活改善実行グループ協議会が初めて開催したものです。

今年度のテーマは「漬け物」で、県内生改連から選りすぐりの計34品を参加者約110人が試食して投票した結果、頂点に輝きました。

竹内さんは「土用干しした梅にシソの葉・蜂蜜・梅酢を加え、約2ヶ月で完成しました。友達から従来の梅干しよりもまろやかだと褒められ出品しましたが、まさか金賞をいただけるとは思いませんでした。塩を控えるにしているの、県が取り組み減塩にも少しは貢献できていればと思います。これからも地元で採れた安全安心な食材を、創意工夫で商品開発していきたいです」と話しました。

## 故・中野 靖氏に

### 地方自治功労で 旭日单光章を追叙



故・中野 靖さん

元阿武町議会議員の故・中野 靖氏(上東郷、平成29年10月11日逝去)に、このほど旭日单光章が追叙され、2月2日に役場公室で花田町長からご遺族に勲章などを伝達しました。

故・中野 靖さんは平成3年4月、町議会議員に初当選。以来平成22年7月まで7期、19年余りの長きにわたって町政の発展に尽力されました。

この間、副議長、議会運営委員会委員長及び副委員長、の要職を歴任され、生活基盤の整備、産業基盤の整備、住民福祉の向上と地方自治の進展に多大な貢献をされました。

今回の受章は、長年にわたる功績が認められたものです。

勲章



勲記



## 特別障害者手当・障害児福祉手当をご存じですか？

重度の障害のため常時特別の介護を必要とされる方に次の手当が支給されます。※特定の施設に入所している場合や、受給資格があっても、請求しない場合は受給できませんのでご注意ください。

### 【特別障害者手当】

- 対象 身体、精神の障害の状況が著しく重度なため、日常生活において常時特別の介護を必要とする在宅の20歳以上の方(入院が3カ月以上継続するときは対象外。所得制限有。)
- 支給額 月額26,940円(平成30年度)

### 【障害児福祉手当】

- 対象 身体、精神の障害の状況が著しく重度なため、日常生活において常時特別の介護を必要とする在宅の20歳未満の方(障害を事由とする年金を受給されている方は対象外。所得制限有。)
- 支給額 月額14,650円(平成30年度)

◆問い合わせ 山口県萩健康福祉センター ☎0838-25-2664  
阿武町役場民生課 ☎08388-2-3115



平成30年秋  
福賀地区に  
開所予定!!

## 『高齢者福祉複合施設』の名称を募集します!

高齢や要介護状態となってもいきいきと元気で暮らし、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、現在JAあぶらんど萩福賀集出荷場横に、認知症グループホーム・小規模多機能型居宅介護・生活支援ハウスの各事業所・介護予防拠点を持つ高齢者福祉複合施設を建設中です。

平成30年秋に開所する予定で、それに先立ちまして施設の名称を募集します。



**【応募方法】** 役場窓口備え付けの応募用紙に、施設の名称・理由と応募者の住所・氏名等を記入のうえ、役場民生課又は各支所まで提出。(郵送も可能)

**【応募メ切】** 3月31日(土)まで、福賀地域のイメージに添う親しみのある名称をお待ちしております。

**【結果発表】** 「名称選考会議」にて選考し、ホームページまたは町広報等で発表します。

**【問い合わせ】** 阿武町役場 民生課介護福祉係(〒759-3622 阿武町大字奈古2636番地)

☎08388-2-3115 FAX.08388-2-2090 Mail:minsei02@town.abu.lg.jp

## 協働すすめ、地方創生の実現へ 萩山口信用金庫と包括連携協定を締結



固い握手を交わす  
花田町長と萩山口信用  
金庫の小田村理事長(右)

することを目的に2月6日(火)、萩山口信用金庫との「地方創生に係る包括連携協定」の締結式が行われました。

これは、地域の産業振興及び地域経済の活性化に関することや、定住促進及び子育て支援に関することなど5項目の協定を結ぶもので、今後は信用金庫が町起業化支援補助金交付者へ助成金の上乗せや、柳橋分譲宅地の住宅取得に伴う住宅ローン貸出金利の引き下げなどに取り組むこととなります。

協定締結を終え、花田町長は「皆様方の持っているノウハウをしっかりと活かしていただき一緒に地方創生に取り組むことが一番の近道。この協定締結は大変意義深い」とあいさつ。小田村理事長は「地域に根ざした金融機関として来年初立100周年を迎える。町が取り組む事業の推進、地域活性化施策の向上に貢献したい」と話されました。

萩山口信用金庫は県内の各市町及び山口県とも協定締結を進めており、本町は4番目です。



協定書に署名を交わす

## 春季全国火災予防運動(3月1日~7日)

火災が発生しやすい時季を迎えるにあたり、火災予防意識を高めることで、火災の発生を防止し、尊い命を守ると共に財産の損失を防ぐことを目的としています。

昨年、阿武町を含めた萩管内では、25件の火災が発生し、前年(34件)に比べると9件減少しました。

### ◎火災予防運動関連行事

●土原保育園児による防火パレード 3月3日(土)午前11時~正午、田町商店街

●火災予防作品展 2月28日(水)~3月7日(水)午前9時30分~午後5時、ジョイ201(田町商店街内)

### ◎住宅火災を知らせる住宅用火災警報器!

平成28年中の全国の住宅火災の件数は総出火件数の3割ですが、住宅火災による死者数は総死者数の約7割を占めています。また、住宅火災における被害状況を分析したところ、住宅用火災警報器が設置されていない場合は、設置されている場合に比べ、死者の発生は約4割減、焼損床面積、損害額は概ね半減した結果となりました。(消防庁調べ)

果となりました。(消防庁調べ)

平成29年6月1日現在、萩管内の住宅用火災警報器設置率は81%です。尊い命、大切な財産を守るために住宅用火災警報器を設置しましょう。

### ◎住宅用火災警報器の電池の寿命の目安は約10年!定期的な作動確認を!

「いざ」というときに住宅用火災警報器が適切に作動するように、火災予防運動時期などに、定期的に作動確認を行い、適切に交換を行うよう習慣づけましょう。なお、電池切れと判明した警報器が設置から10年以上経過している場合は、本体内部の電子部品が劣化して火災を感知しなくなることを考えられるため、本体の交換を推奨しています。

### ◎住宅用火災警報器設置調査にご協力ください。

火災予防運動期間中、設置状況等を確認するため、地域の消防団員が、無作為に抽出した家庭に訪問します。

### ▼問い合わせ

萩市消防本部予防課  
☎0838-25-2798



## 理想の塩分摂取量を勉強 阿武小学校と恵寿苑でうましお講座



働き盛り世代の健康づくりを応援するため、1月22日(月)に阿武小学校で給食食べちゃおう会とうましお講座を、1月24日(水)には阿武福祉会職員の方々を対象に講座を実施し、それぞれおよそ10人が参加しました。

はじめに、塩分摂取量チェック表

を記入し現状を確認。学校では上田栄養教諭から「出汁や素材本来の甘み」を活かすことを教わりました。また、フードモデルや食品の包装容器も用意され、塩分値を見ては「こんなに塩分が入っていたなんて」と驚いた様子でした。

座学の後、それぞれで提供している食事を食べ、「調理の工夫で少ない塩分量でも美味しく食べられた」との声も。最後にこれからの目標を共有し、心もお腹も大変満足感のある講座となりました。町栄養士は「給食は理想的な食事です。機会があれば住民の方にぜひ食べてほしい」と話していました。

お互いにチェック



お互いにチェック

## 大豆のおいしさ、余すところなく 地産地消給食会【豆腐編】

1月31日(水)に、福賀小学校で「地産地消給食会【豆腐編】」が開催されました。献立は「鶏のチーズ焼き・ふわふわ汁・梅肉和え・ごはん・牛乳」。(農)うもれ木の郷四つ葉サークルの西村静江さんと上田栄養教諭が来校し、児童たちと給食を一緒に食べたあと、豆腐の作り方や特長を説明し、「現在はおき餅など、おからを使った商品開発をしています。アイデア募集中です」と話しました。



説明する西村さん



美味しい豆腐料理をいただきます

## まずは町の動きを知ることから 阿武町女性団体連絡協議会が意見交換会

1月17日(水)に、町女団連とまちづくり推進課が意見交換会を行いました。これは昨年の地域づくり研究集会で出された意見を行政に繋ぎつつ、いまの阿武町の動きを学び、今後の女団連の取組みに活かしていこうといったものです。

一行は昨年9月にオープンした下請け酒場BARフジヤマと、旧奈古薬局を見学したのち水甚へ移動し、同課と意見交換を行いました。今後も検討を重ね、阿武町を帰ってきた町にするために女団連が出来ることを具体化していく予定です。

## 4つの誓いで鬼を追い出す みどり保育園で節分豆まき



今年の恵方は南南東

鬼を追い払い、福を呼び込む恒例の節分豆まきが2月2日(金)にみどり保育園で行われ、園児の元気の良い声が園内にひびきわたりました。これは毎年、JAあぶらんど萩の職員の協力で開催されているもので、今年も「いじ

わる鬼」「泣き虫鬼」「のろま鬼」「好き嫌い鬼」の4匹の鬼が保育園にやってきました。

子どもたちはまず、先生から渡された大豆を歳の数だけ食べて、節分の習わしをお勉強。すると突然鬼が保育園にやってきましたが、豆のかわりにカラーボールを投げつけ撃退。自分たちの心の中にいる悪い鬼を追い出し、「良い子」でこれから生活することを約束しました。鬼を追い払ったあとは、豆を保育園の施設にまいて「邪気」を払い、今年の恵方である南南東を向いて自分たちで作った恵方巻きを口いっぱいにはおぼりました。



鬼を追い出すぞ!!



初めてスノーボードを体験する参加者もたくさんいる中、まずは経験者が教える「助け合い初心者講習」を実施。参加者がお互いに教え合うことで、初めて合う人同士も会話が生まれます。経験者の丁寧かつスパルタ指導で、午前中には全員が滑り降りることができるようになりました。また、昼食を挟んだあとには、ソリースをチーム対抗で競い合い親睦を深めました。サニーアブは、冬のスノーボードをはじめ様々な交流行事を開催中。スポーツ交流も毎週木曜日20時30分から体育センターで開催しています。



町内外の親睦深まる

## ゲレンデで仲間の輪、交流深まる 若者交流グループSANY-ABUが交流事業

阿武町若者交流グループSANY-ABU(サニーアブ)(会長・東亮太)が「スノーボードやらない会!」を2月11日に広島県の大佐スキー場で開催し、町内外からおよそ20人が参加しました。



丁寧かつスパルタ?指導

玉串奉奠を行う  
花田町長



## 福賀高齢者福祉複合施設 建設起工式

福賀高齢者福祉複合施設建設工事着工を前に、安全を祈願する起工式が2月9日(金)、建設予定地であるJAあぶらんど萩福賀集出荷場横で行われました。施設にはグループホーム7床やショートステイ5床、デイサービス、ヘルパーステーション、生活支援ハウス3床に加え、介護予防拠点を配置。開所時期は今年秋頃の予定です。

## 海外で試してみたいかな!? 奈古婦人会第4回ミニ英会話講座

2月5日(月)に町民センター小会議室で、奈古婦人会主催の「ミニ英会話講座(全4回)」が開催され、会員7人が参加しました。町ALITのミドリ先生を講師に開催された今年度の講座も最終回。この日は、英語で食事の注文をしよう!と「What would you like? (何注文は何ですか?)」「I would like ○○ (私は○○が欲しいです)」という言葉を学んだあと、店員さんとお客さんに分かれ英会話を実践しました。



発音に注意しましょう

## レノファ山口FCのマスコット レノ丸が阿武町訪問

2月13日(火)レノファ山口FCのマスコットキャラクター「レノ丸」が『明治150年キックオフセレモニーPR大使「レノ丸」が全市町を行く!』のイベントで町長を表敬訪問しました。



レノ丸と一緒に集合写真

この日は阿武町役場本庁ロビーでみどり保育園年長児20人が出迎え、町長が「J1目指してがんばってください」と激励。大きなメッセージフラッグにサインをしました。その後、道の駅直売所に移動し、2月25日(日)対ロアッソ熊本の開幕戦を始め、シーズン観戦のPRを行いました。

なお、1月23日の新体制発表会で、今シーズンの阿武町のご当地選手はディフェンダーで背番号13番の楠本卓海選手(22歳新人)に決まり、阿武町をPRするサンクスデーは、ホーム最終戦の11月11日(日)ヴァンフォーレ甲府戦に決まりました。



ご当地選手の  
楠本卓海選手

オール山口Jリーグで地方創生、レノファ山口FCの応援をよろしくをお願いします。

問い合わせ  
役場まちづくり推進課 ☎2—3111



# 21世紀の暮らし方研究所 通信

～阿武町版総合戦略を進めています～ TsuQuRoプロジェクト



“やってみたいこと”で盛り上がる話し合い

21世紀の暮らし方研究所（通称…ラボ）の第21回講座が1月27日、奈古地区の旧奈古薬局で行われ、11月の全国移住ドラフトで縁のあった都市部の5人の若者も含む29人が参加しました。

今回は、「奈古薬局でやってみたいこと」と「あったら良い・行きたくないプログラム」について、グループに分かれ話し合いを行いました。各グループの発表では、

- ・朝ご飯イベントを開催し、町外の人や若者が地域にとけこむきっかけを作ってみたい
- ・地元ラジオやYouTubeの配信
- ・おもしろい表情、コスプレ、記念写真など様々なテーマの写真展の開催
- ・人やモノの情報交換のための伝言板を設置しては？



## 次回ラボのご案内

**2月24日(土)** 13:30～16:30

場所：旧奈古薬局（阿武町大字奈古2700番地1）  
内容：ライフスタイルサミットの準備！

★開始20分前までに道の駅阿武町温水プール前に集合していただくと、会場までご案内します。

★3月3日に開催する「帰ってきた！僕らのライフスタイルサミット」については広報と同時配布のチラシをご覧ください。

◆問い合わせ 21世紀の暮らし方研究所事務局（役場まちづくり推進課） ☎2-3111

お気軽にご参加ください



自然体で言葉を交わす

来年度に開所する奈古薬局（仮称…阿武町暮らし支援センター）は、「こんなことをやってみたい」という様々なアイデアを実現できる場所となるよう、運営方法を検討しています。開所は4月21日の予定です。

など、様々なアイデアが出てきました。今後は、どうしたらプログラムとして実施できるかも検討していきます。

**みんなのアイデアを  
実現できる場所に**

昨年末から始まったもので、年末年始でドラフト指名した2人が来町。1月27・28日の2日間には、指名選手を含む5人が来町しました。

**自ら足を運んで、町を知りたい**

今回来町した5人の選手は、初日にラボの活動に参加したあと、asta baseで開催されていた「呑み四駆（お酒を楽しみながらミニ四駆を走らせるイベント）」に参加。町内の漁家民宿に宿泊し、町移住担当者らと意見交換を行いました。また、翌日はセリ市場や空き家見学等を行っています。

各選手に共通するのは、自ら「足を運びたい」と積極的に阿武町への訪問を希望して来たこと。動機は様々ですが、町に興味を持っている若者と今後密な連絡を取り合い、関係を強くしていきたいと思っています。



**移住ドラフト選手が続々と来町！**

昨年行われた「みんなの移住ドラフト（全国移住ドラフト）」で指名をした3選手をはじめ、これまでに計7人のドラフト選手が続々と阿武町を訪れています。

この流れは

## 奈古薬局（仮称：阿武町暮らし支援センター）スタッフを募集します

4月に開所を予定している仮称：阿武町暮らし支援センターのスタッフを1名募集します。

◆職 種 町臨時職員 ◆勤務時間等 8:30～17:15（週4日）

◆勤務場所 奈古薬局及び役場本庁 ◆応募締切 2月28日まで

詳しくは町ホームページ（<http://www.town.abu.lg.jp>）をご覧ください。応募締切：2月28日まで

◆問い合わせ・応募先 まちづくり推進課 ☎2-3111



## ～これからの学校行事～

★3月の予定  
 2月28日～3月6日 学年末考査(1・2年次生)  
 1日 卒業証書授与式並びに継承式  
 7日 入学者選抜学力検査  
 9日 面接ガイダンス  
 16日 進路ガイダンス  
 20日 終業式

「美味しい  
野菜ジュースの  
作り方」講習



奈古高校  
萩高校奈古分校は今

課題研究  
発表会



修学旅行



### ●「美味しい野菜ジュースの作り方」講習

1月17日(水)に、総合学科2年次生を対象に「草花」の授業で、野菜ソムリエの槌屋幸子先生をお招きして「美味しい野菜ジュースの作り方」講習を開催しました。

生徒たちは2班に分かれ、それぞれに野菜や果物を選び「オリジナル・ジュース」作りにチャレンジ。不安と期待が入り交じる中、できあがりの味を想像しながら野菜を手に取り、試行錯誤しながら様々な組み合わせを試していました。

「ホウレンソウやキャベツはクセがなく、どの果物と混ぜても美味しい。」「パプリカは臭いがきつく、ジュースには向かない。」「果物はどれも美味しいけれど、入れすぎると色も香りも悪くなる。」などの感想を口にしながら、ジュースに適した野菜や果物の組み合わせを学びました。

### ●課題研究発表会

1月18日(木)に、生物資源科学科3年生による課題研究発表会が行われました。これは農業学習の集大成として、専攻ごとにプロジェクト学習の成果を発表するものです。今年度は生産系3班、食品系2班の発表が行われました。

**生産系**…「見て食べて楽しむ鉢植えトマト」「虫除けハーブで、無農薬栽培は可能なのか?」「ジャングルピーマンについて」

**食品系**…「食品専攻での学習を振り返って」「地域の特産品づくりを目指して」

3年生は各班で設定した課題について、試行錯誤を重ねながら調査・研究を進めてきました。発表会当日は表現方法にも工夫を凝らし、2年次生に対して分かりやすく発表をしていました。

### ●修学旅行～東京方面～

1月23日(火)～26日(金)の4日間、2年次生22名が東京方面への修学旅行に行きました。悪天候の影響で萩・石見空港からの搭乗が、急遽山口宇部空港へ変更になるというハプニングで幕を開けました。しかし、夕刻便の搭乗となったために東京の夜景を空やバスから楽しむことができ、生徒たちからは「きれい」と感嘆の声がもれていました。

2日目は、午前中に羽田空港のANA機体メンテナンスセンターを見学し、午後からは生徒が最も楽しみにしていた東京ディズニーランドに行きました。しばし日常を忘れ、夢と魔法の王国を満喫しました。3日目は国立西洋美術館を見学の後、班別自主研修へ出発しました。各班は事前の計画に基づいて、東京各地を巡りました。最終日は東京スカイツリーを見学しました。天候にも恵まれ、雪化粧をした富士山の美しく雄大な姿を眺めることができました。記録的な寒波に見舞われた東京での4日間でしたが、各自見聞を広めることのできた修学旅行となったようです。

## なご

### しゃぶしゃぶ鍋 第3弾 男のプリしゃぶ!

1月16日、奈古メンスキッチン1月講座を、昨年、一昨年と大好評だった「しゃぶしゃぶ鍋」をメインに開催しました。

今回は、レシピを用意せず、学級生が持ち寄った材料でメニューを決め、必要なものは買ってきて、学級生だけの調理に挑戦しました。メニューは、「プリしゃぶ」に「あら煮」、「いも煮」、「なます」に決定し調理開始です。魚のしゃぶしゃぶは3回目とあって、手際よく準備が出来ました。その後、教育委員会の職員も招いて鍋を囲みました。おいしく楽しい会食でしたが、男の料理だったためか、全員おなかいっぱいになり、少し多めの昼食となりました。



豪華な昼食



さばくのはまかせちょけ

### ハーバリウムと寄せ植え体験

2月6日、奈古若葉学級2月講座〈移動教室〉を開催しました。

今回は萩市で「ハーバリウムと寄せ植え教室」を体験しました。「ハーバリウム」とは、ハーバリウムオイルという100%純粋なミネラルオイルで、保湿剤の材料にも使われているオイルの中で植物を保存する「植物標本」を意味します。花をガラスボトルに入



美しい作品に  
仕上がりました



どの花にしようかな?

2月20日には2月講座第2弾「血管年齢について」の講座と閉講式を行い、今年度の締めくくりとします。

## ふくが

### 子育連新春子ども会大会

福賀子育連主催の新春子ども会大会が1月7日(日)、のうそんセンターで開催されました。積雪が無かったため雪遊びが出来ず、新年の誓いや願いを込めた手作り凧に挑戦しました。

見本を見ながら、保護者や役員に注意する点を確認し、揚がり具合や安定性を確認しながら丁寧に仕上げていきました。いざ外に出ても駐車場では風が弱く上手く揚げる事が出来なかったため、学校グラウンドで再度挑戦。風の流れを掴むため、前後左右に忙しく走り回り、ようやく揚げる事が出来ました。汗だくの中にも「工夫し努力する力」を養うと共に、今年一年、元気で心身共に健やかに過ごせるよう願いを込めていました。



高く揚がれ

### 消防福賀分団研修旅行

震災から2年弱が経過する熊本の復興状況などの視察を行うため、消防福賀分団の研修旅行が1月27日・28日(土・日)の一泊二日で開催されました。特に復興のシンボルとも言える熊本城では、復元には20年以上はかかるといわれる石垣の石材全てに番号が振られ、気が遠くなるような地道な作業に圧倒されました。また、被災され現在も仮設住宅に住まわれている方がボランティアガイドを務めておられ、当時の状況やお城に対する思い、支援に対する感謝とその意義、当事者だから言える被災時と、その後に注意すべき多くの事項を学ぶ事が出来ました。当町で起きた場合、ありとあらゆる状況を頭の中でシミュレーションすることが出来ました。



先人の知恵に感銘

## うたごう

### 自治会主催で新春の集い

1月14日(日)にふれあいセンター多目的ホールで、自治会主催新春の集いを開催しました。

これは、親睦の和を深め、研鑽していくことを目的として宇田郷地区の自治会結成時から開催しており、地元に貢献されている団体長及び公職等の方々を招待して情報交換を行っています。株式会社宇田郷定置網の廣石芳郎代表取締役から、「目標の水揚げ1億円を達成した」との報告があり、宇田郷地区の活力をひしひしと感じました。



廣石芳郎代表取締役から嬉しい報告

### 寿齢大学初集会

1月16日(火)にふれあいセンター多目的ホールで、宇田郷寿齢大学初集会を開催しました。

毎年、町長と教育長による講話を聴講。テーマは、花田町長は「これからの町づくり」、そして小田教育長は「いつまでも笑顔溢れる元気を」。

講話終了後は、皆さんお楽しみの、恒例の親睦会を開催し、会員同志の親睦を図りました。



初集会で乾杯!



## 快適な睡眠で健康生活



睡眠は、健康を維持するための大きな要素です。ぐっすり眠ってすっきり起床する。そんな快適な睡眠がとれていますか？

あなたの快眠度をチェックしてみましょう！



- ☐ 床に入ってから、なかなか寝つけない
- ☐ 朝、すっきり起きられないことが多い
- ☐ 昼間に強い眠気におそわれることがある
- ☐ しばしば夜中に目が覚めてしまう
- ☐ 朝早く目が覚めて、再度眠れなかった

- ☐ いつも何となく体がだるい
- ☐ 休日はふだんより起床時間が大幅に遅くなる
- ☐ 長時間眠ったはずなのに疲れがとれない
- ☐ 就寝直前に食事をすることが多い
- ☐ 寝酒を飲む習慣がある

☆当てはまる項目が多いほど、あなたの快眠度は低くなります。ふだんの行動を振り返って、快適に眠るための生活改善を行いましょう。

### 心地よい睡眠を確保するためのポイント



☆朝は毎日同じ時間に起床し、規則正しい生活をする

☆目覚めたらすぐ太陽光を浴びて体内時計を調整する（夜の寝つきがよくなる）

☆朝食をしっかりと、夕食は早めに済ます

（胃腸が働いているとよく眠れないので、夕食は就寝の3～4時間前までに済ませるのが理想）

☆日中は散歩などで適度に体を動かす

☆寝る直前にお酒、コーヒー、たばこなどの刺激物は控える

☆就寝前は読書や音楽などでリラックスする

☆就寝時間に合わせて、徐々に照明を落としていく

☆睡眠時間にこだわりすぎない

睡眠時間の理想は1日8時間と思われがちですが、適正な睡眠時間には個人差があります。たとえ1日6時間睡眠でも、熟睡感があって日中も眠気に悩まされることがなければ、睡眠は足りていると考えてよいでしょう。また、一般的に高齢になるにしたがって、必要な睡眠時間は少しずつ短くなってきます。

☆昼寝は20分程度を目安に

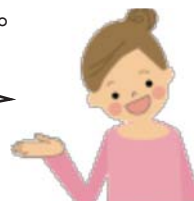
午後に強い眠気を感じたときは、我慢をせず、思い切って昼寝をするのも体のためには効果的です。ただし、昼寝は午後3時までに20分程度にとどめること。それ以上の昼寝は、夜の睡眠にかえて悪影響を及ぼしてしまいます。

### 「不眠」と「うつ病」の深い関わり

うつ病患者の9割に不眠症状がみられたという統計があります。もし不眠が2週間以上続くようであれば、それはうつ病のサインかもしれません。また、慢性的な不眠症がうつ病に移行することもあります。そんなときは一人で悩まず、専門の医療機関やかかりつけの医師に相談するようにしましょう。



「不眠」とは・・・睡眠に充てる時間があるにもかかわらず、床に入ってもなかなか寝つけなかったり、夜中に何度も目が覚めるような状態を言います。



問い合わせ  
役場民生課 保健師  
☎2-3113



## 地域とともにある学校づくり

## 「阿武町コミュニティ・スクール」

町内全小中学校が、学校運営協議会を設置している学校「コミュニティ・スクール」になって3年目になりました。「コミュニティ・スクール」は、学校運営や学校の課題に対して、保護者や地域の皆さんが参画できる仕組みです。「地域の子どもたちをみんなで育てよう!」という気持ちが、学校の課題を解決するだけでなく、地域を元気にするパワーになります。

## 平成29年度の取組



学校運営 (阿武小学校)

地域の様々な団体の方々を招き、授業参観と給食試食会『給食 食べちゃおう会』を実施。年8回にわたって、学校運営に関する感想や意見をいただいています。



学校支援 (阿武中学校)

学校支援ボランティアとPTA環境整備部が連携して、緑のカーテン（ゴーヤ）ネット張りを行いました。



地域貢献 (福賀小学校)

「福賀大農業祭り」を盛り上げるために、太鼓を披露。その後、学校田で育てた餅米を安価で販売しました。また、来場者へ感謝の意味を込めて無料のマッサージ「孫の手屋」を開きました。



合同研修会 (阿武町教育委員会)

阿武町コミュニティ・スクール研修会を実施。阿武町の子どもたちについてみんなで出来ることを話し合いました。

## .....「コミュニティ・スクール」の取組で広がる魅力!.....

○子どもにとっての魅力! ・学びや体験活動が充実。地域の担い手としての自覚が高まり、自己肯定感や他人を思いやる心が育ちます。

○保護者にとっての魅力! ・学校や地域に対する理解が深まり、安心感が高まります。保護者同士や地域の人々との人間関係が構築できます。

○地域の人々にとっての魅力! ・経験を活かすことで、生きがいや自己有用感につながります。学校が地域のよりどころとなり、防犯・防災体制等の構築ができます。

○教職員にとっての魅力! ・地域の人々の理解と協力を得た学校運営が実現し、地域人材を活用した教育活動が充実します。

魅力ある「地域とともにある学校」をめざし、各学校運営協議会では、これまでの取組を見つめ直したり、新たな取組にチャレンジしています。

引き続き、応援をよろしくお願いいたします。そして、遠慮なく学校においでください!

◆問い合わせ 阿武町教育委員会 ☎2-0501



年金のたより

ご存知  
ですか？

## 猶予と追納って、ナニ？

### Ⅰ「学生納付特例」制度（ガクトク）

学生の間は保険料を猶予し、  
社会人になってから納める制度です。

- ◎学校教育法に定める、大学・大学院・短大・高等学校・専門学校などに1年以上通われている20歳以上の学生が対象です。  
\*修業年数が1年以上の課程に在籍している方。
- ◎申請には、アルバイトなどで得た前年の所得基準などの審査があります。
- ◎世帯主（親）、配偶者の所得は関係しません。



### Ⅱ「若年者納付猶予」制度

保険料を納めるのが難しい50歳未満の方の  
保険料を一定期間猶予する制度です。

- ◎50歳未満の方が対象です。（学生は対象外です。）
- ◎申請には、本人（結婚している場合は配偶者を含む）の前年所得などの審査があります。  
ただし、同居する世帯主（親）の所得は問いません。



免除・猶予・学特制度を受けた場合、将来受け取る年金額が少なくなります。

### 将来に受け取る年金額を増やすために 保険料の「追納」ができます。

免除・猶予・ガクトクを受けた場合、保険料を全額納めた場合と比べ、  
年金額が減額されます。将来受け取る年金額を増やすために、10年以内  
であれば免除等を受けた期間の保険料をさかのぼって納める  
「追納」ができます。

- \*ただし、3年度以上さかのぼって保険料を納める場合は、当時の保険料に一定額が加算されます。
- \*お申し込みは、年金事務所でお手続きください。

#### ■問い合わせ

日本年金機構萩年金事務所 ☎0838-24-2158 役場住民課住民係 ☎2-0500  
日本年金機構ホームページ <http://www.nenkin.go.jp/>

#### 第46回

#### 周北武道柔道大会

2月11日

周南市立沼城小学校

【小学1年生男子の部】

★準優勝 宮崎祐晴（水ヶ迫）

【小学3年生男子の部】

★準優勝 上田怜央（水ヶ迫）



準優勝した奈古スポーツ少年団

★準優勝

奈古スポーツ少年団

阿武町体育センター

1月14日

JA共済杯  
第27回山口県小学生  
バレーボール新人大会  
萩ブロック大会

表彰席  
(敬称略)

# 「ハートピア共済」中小企業の事業主のみなさん

## 従業員の福利厚生としてお役に立ちます

加入できるのは、県内の中小企業の勤労者で、契約発効日の前日に健康な方。

月々わずかな掛金で、死亡・障害・入院・住宅災害など保障し、結婚、出産、銀婚、小・中・高校入学祝にも給付します。また、全国宿泊施設利用料助成、人間ドック・脳ドック受診料助成、国家資格試験等受験料助成もあります。

型種(月掛:1人)	1型(450円)	2型(900円)	3型(1,500円)	4型(2,000円)	高型(450円)	F型(500円)
加入年齢	満15歳以上 満65歳未満			満15歳以上 満50歳未満 (満55歳まで 継続加入で きます)	満65歳以上 満71歳未満	満15歳以上 満65歳未満 (子どもは0歳 以上満25歳 未満)
交通事故死亡	240万円	480万円	720万円	1,000万円	100万円	200万円
労働災害障害	最高144万円	最高288万円	最高432万円	最高576万円	最高90万円	最高18万円
不慮の事故入院	1日 800円	1日 1,600円	1日 2,500円	1日 5,000円	1回5,000円	1日 1,000円
病気の入院	1日 500円	1日 1,000円	1日 1,500円	1日 2,000円	~15,000円	1日 1,000円
結 婚	5,000円	1万円	2万円	3万円	—	結婚・出産・入学
出 産	—	—	1万円	2万円	—	・銀婚 1万円

なお、事業所が従業員のために共済掛金を負担された場合は、損金または必要経費として算入できます。

■問い合わせ 阿武町勤労福祉共済会（役場経済課内） ☎2-3114

## 平成30年の農作業標準料金が決定 参考としてご利用ください

作 業 目	単 位	料 金 (単位:円)		備 考
		ほ 場 未整備田	ほ 場 整備田	
荒 起 こ し	10アール	7,000	5,500	トラクターまたは耕耘機
く れ 返 し	〃	4,700	4,000	〃
しろかき(荒)	〃	5,000	3,500	〃
しろかき(植)	〃	6,000	4,500	〃
箱 育 苗	1 箱	750		箱は別、ほ場渡し
田 植 え	10アール	6,000	5,500	田 植 機
防 除	〃	3,000	2,800	動力噴霧機（薬剤は別）
刈取・脱穀	〃	20,000	16,000	コンバイン
刈 取 脱 穀 調 整	〃	39,000	30,000	コンバイン 乾 燥 もみすり
乾 燥 調 整	1 俵 (60Kg)	生 も み 半乾もみ もみすり	1,800 1,300 900	乾燥、もみすり
農作業賃金	時 間	最 低	777	—

### 参考 過去1年間賃借料(10アール当たり)(単位:円)

#### 田の部

	平均額	最高額	最低額
奈 古	10,000	10,000	10,000
福 賀	11,600	15,000	3,000
宇田郷	5,588	6,000	5,000

#### 畑の部

	平均額	最高額	最低額
奈 古	0	0	0
福 賀	16,250	20,000	1,000
宇田郷	0	0	0



阿武町農業委員会では、農作業標準料金を次のとおり提供しますので、参考にしてください。  
標準料金についての詳しいことは、阿武町農業委員会（役場経済課内 ☎2-3114）にお問い合わせください。



## 宇田ふれあいクラブ会員募集

宇田ふれあいクラブでは、平成23年4月から総合型地域スポーツクラブとして「いつでも、どこでも、いつまでも」子どもから高齢者までだれでもふれあえる気軽なスポーツ活動・文化活動を行っています。

総合型地域スポーツクラブは、地域の学校や公共スポーツ施設を拠点に地域が主体となって運営され、身近なところでスポーツを気軽に楽しむことができるスポーツクラブです。

加入されたい方は、宇田郷公民館備え付けの

「宇田ふれあいクラブ会員募集」のチラシ下段“宇田ふれあいクラブ会員申込書”に必要事項を記入のうえ会費等を添えて、宇田郷公民館に提出してください。

### 【各種大会・教室】

グラウンドゴルフ大会、ソフトバレーボール大会、スリッパ卓球大会、親子ふれあい教室、エアロビ・健康体操教室、フォークダンス体験教室、ウォーキング、ボウリング大会



## 山口県自殺対策フォーラム2018

- 日時 3月11日(日) 13:30～16:00 (受付13:00～)
- 会場 山口県総合保健会館 2階多目的ホール (山口市吉敷下東3丁目1-1)
- 内容 講演「だれにでも、<sup>な</sup>こころが苦しいときがあるから ～自殺予防教育の実践から～」  
講師 シャルマ 直美 氏 (臨床心理士、福岡県スクールカウンセラー)  
<sup>ひし</sup> 肘井千佳 氏 (北九州市立 思永中学校 教頭)

- 入場料 無料
- ◆問い合わせ 山口県精神保健福祉センター ☎0835-27-3480

## 暮らしとこころの合同相談会

- 日時 3月11日(日) 10:00～16:00
- 会場 山口県総合保健会館 1階研修室 (山口市吉敷下東3丁目1-1)
- 内容 弁護士による相談(多重債務、労働、DV等の日常生活上の法的問題に関すること)  
こころの健康相談 (こころの病気や心身の不調等の健康に関すること)
- 相談料 無料
- ◆問い合わせ 弁護士による相談：山口県弁護士会 ☎083-922-0087  
こころの健康相談：山口県精神保健福祉センター ☎0835-27-3480

**2月分 町内の求人情報** 2月13日現在(すでに決定済みとなっている場合があります。その際にはご了承ください。)  
●問い合わせ ハローワーク萩・萩公共職業安定所 ☎0838-22-0714

会社名	求人数	年齢	賃金	業種
あぶらんど萩農業協同組合	3人	35歳以下	142,200円～	総合職
株式会社 八代峰月堂(ポ・ヤシロ)	1人	不問	150,000円～	接客及び調理補助(ダイニングCAFE846)
公益財団法人 山口県栽培漁業公社	1人 3人	不問	時給861円	魚貝類種苗生産の補助(3/1採用) 魚貝類種苗生産の補助(4/1採用)



## 休日当番医

2/25⑩	休日急患診療センター	椿	0838-26-1397
3/4⑩	休日急患診療センター	椿	0838-26-1397
3/11⑩	(郡)福賀診療所	福賀	08388-5-0863
3/18⑩	休日急患診療センター	椿	0838-26-1397
3/21⑩	(郡)萩市弥富診療センター	弥富	08387-8-2311
3/25⑩	(郡)萩市須佐診療センター	須佐	08387-6-2540

※当番医の確認は役場または各支所へ

### 緊急の場合は119番

日曜日、祝日、年末年始は休日急患診療センターへ  
☎0838-26-1397 (内科・外科・小児科・歯科)

### 萩・阿武健康ダイヤル24

24時間年中無休で健康や医療に関する相談を受け付けています。

☎0120-506-322 (通話料・相談料無料)  
★携帯電話に登録すると便利です

## お知らせ

### 危険物取扱者・消防設備士試験のご案内

#### 【危険物取扱者試験】

##### 受付期間

・願書による書面申請

(前期) 4月6日～19日まで

(後期) 9月3日～14日まで

・インターネット電子申請

(前期) 4月3日～16日まで

(後期) 8月31日～9月11日まで

まで

受験資格 乙・丙は誰でも受験できますが、甲種は一定の資格が必要です

##### 試験期日

(前期) 6月16日～17日まで

は、平成30年度「予備自衛官

#### 【消防設備士試験】

##### 受付期間

・願書による書面申請

7月2日～13日まで

・インターネット電子申請

6月29日～7月10日まで

受験資格 乙種は誰でも受験できますが、甲種は一定の資格が必要です。

試験期日 9月2日

問い合わせ (一財)消防試験研究センター山口県支部

☎083-924-8679

### 自衛官を募集

自衛隊山口地方協力本部  
は、平成30年度「予備自衛官

補(一般)及び(技能)を募集しています。

受付期間 4月6日(金)まで ※締切日必着

#### 受験資格

(一般) 日本国籍を有し、年齢18歳以上34歳未満の者(技能) 日本国籍を有し、年齢18歳以上で国家免許資格等を有する者(年齢上限は保有資格により異なるので詳しくはお問い合わせください)

試験期日 4月14日(土)～18日(水)のうち1日

問い合わせ 自衛隊萩地域事務所(萩市土原490-3 横山電機ビル2階、☎0838-22-2409)

萩・明治維新150年祭  
萩市民音楽祭特別講演  
「フライング少年合唱団と世界の歴史・音楽」

本公演のチケット販売を2月2日10時から開始します。

日時 5月11日(金) 18時半開演(18時開場)

場所 萩市民館大ホール

チケット S席4500円

A席4000円 ※高校生以下は1000円割引

問い合わせ 萩音楽協会事務局

☎0838-26-3510

## iiネットあぶ連動企画

# 暮らしのえへポイント



このコーナーは、みなさんの身近にある豆知識をまちの「よお知っちゃる人」に教えてもらうコーナーです。

### 『折り紙で季節を楽しもう』編

Q. 外は寒いから、部屋の中で何か楽しめることはないかなあ？

A. 折り紙はいかがでしょうか。3月の桃の節句にちなんで、ひな人形を作ってみましょう。和柄の折り紙を使うと、綺麗な仕上がりになりますよ♪

ポイント①: 最初は大きめの紙を使うと、折りやすいです。

ポイント②: 折り目はしっかり付けましょう。

ポイント③: 半分に折るなど、紙を折って重ねる場合はぴったり合わせましょう。これを怠ると、後々ズレてきてしまいます。



折り目は  
しっかりと



完成した  
ひな人形



和柄の紙を  
使えば  
高級感も



折り紙歴18年の  
田原信江さん



## この春、小学校へ 入学する児童の 保護者の皆様へ

「福祉医療費受給者証（乳幼児用）」の有効期限は平成30年3月31日までです。「阿武町こども医療費助成制度」へ切り替えの手続きをお願いします。

### 【対象児童】

平成30年4月に小学校へ入学される児童

### 【提出期限】

平成30年3月9日（金）まで

※申請書は2月下旬頃、対象のご家庭へ郵送予定です。

### 【提出場所】

役場民生課または各支所

### 【持参するもの】

- ・福祉医療費受給者証交付（更新）申請書（阿武町こども医療費用）
- ・健康保険証（受給該当児童本人）
- ・印鑑

◆問い合わせ  
役場民生課  
介護福祉係  
☎2-3115



お詫びと訂正  
広報1月号で次のとおり誤りがありました。P13 消防出初式の中の、表彰者氏名は  
正誤 正誤 正誤  
波田野 波田野 古屋 古屋  
隆二 隆二 郡治 群治  
訂正し深くお詫び申し上げます。

## みんなでつくろう明日のページ

3月

日 曜	行 事 予 定
1 木	阿武町選挙管理委員会 9:00【役場会議室】 ひよこクラブ 9:45【ほっとハウスみどり】
2 金	阿武町議会定例会初日 9:00【議場】 みどり保育園ひなまつり・誕生会・会食 10:30【みどり保育園】 保護者会合同役員会 19:30【みどり保育園】
3 土	ママの会奉仕作業・町長さんと話そう会 8:30【みどり保育園】 徘徊捜索模擬訓練 8:30【宇田郷地区】 ひだまりの里消火訓練 11:00【ひだまりの里前】 福賀月例グラウンドゴルフ大会 13:30【福賀グラウンドゴルフ場】 帰ってきた!僕らのライフスタイルサミットin阿武 13:30【町民センター多目的ホール】
4 日	奈古婦人会総会 8:00【町民センター】
6 火	身体測定・なわとび大会 10:30【みどり保育園】 食の連携会議 14:00【役場小会議室】 まちづくり懇談会（惣郷）18:00【惣郷公民分館】
7 水	食生活改善推進員養成講座⑥閉講式 9:00【町民センター】 奈古ストレッチ学習会 9:30【町民センター】 お別れ遠足 10:30【グリーンパーク他】
8 木	宇田郷のびのびストレッチ楽集会 9:30【ふれあいセンター】 仮入園・ひよこクラブ 9:45【みどり保育園】
9 金	福賀月例ボウリング大会 19:30【ユーズボウル萩】 阿武町立阿武中学校卒業式 9:30【阿武中学校】
11 日	奈古グラウンドゴルフ 9:00【中央公民館】 宇田郷婦人会総会 9:00【ふれあいセンター】
12 月	阿武町民生委員児童委員協議会定例会 8:30【役場会議室】 健康教室「さくら会」9:00【町民センター】 消費生活相談員による相談日 8:30【役場1階相談室】
13 火	阿武町生活改善実行グループ連絡協議会役員会 13:00【のうそんセンター】
14 水	阿武町議会定例会二日目 9:00【議場】
15 木	心配ごと相談 9:00【町民センター】 ひよこクラブ 9:45【ほっとハウスみどり】
16 金	行財政改革等特別委員会 9:00【委員会室】
17 土	福賀婦人会・JA女性部福賀支部総会 8:00【のうそんセンター】 みどり保育園福賀分園卒園式 9:00【みどり保育園（分園）】 みどり保育園本園卒園式 10:30【みどり保育園（本園）】
18 日	高校生クッキング2018+ABuQuRoづくり 9:00【町民センター】
19 月	のびのび幼児健診 13:00【母子健康センター】
20 火	阿武町立各小学校卒業式 9:30【各小学校】
21 水	阿武町式花嫁・花婿修行ツアー 9:00【阿武町内】
22 木	宇田郷のびのびストレッチ楽集会 9:30【ふれあいセンター】 ひよこクラブ 9:45【ほっとハウスみどり】
23 金	阿武町議会定例会最終日 14:00【議場他】 ステップ運動教室 13:00【のうそんセンター】
24 土	21世紀の暮らし方研究所 第23回講座 13:30 消費生活相談員による相談日 8:30【役場1階相談室】
26 月	介護者の集い 10:00【えんがわ】 交通安全指導・避難訓練 11:00【みどり保育園】
28 水	奈古ストレッチ学習会 9:30【町民センター】
29 木	日本赤十字移動献血 9:30【阿武町役場】 日本赤十字移動献血 13:15【（株）ナベル山口工場】

### 阿武町の人口と世帯数 (1月末)

地区別	人 口	世帯数	移動内訳
奈 古	2,274( 2 )	1,046( 1 )	転入 8
福 賀	570( - 7 )	272( - 4 )	転出 4
宇田郷	550( 2 )	289( 1 )	出生 4
合 計	3,394( - 3 )	1,607( - 2 )	死亡 11

※ ( ) 内数字は対前月比

### 1月の交通事故

区 分	人 身 事 故			物損 事故
	件数	死者	負傷者	
萩警察署管内で 起こった事故	8 (9)	0 (0)	8 (9)	190 (133)
うち阿武町内で 起こった事故	0 (0)	0 (0)	0 (0)	8 (4)

( ) 内数字は前年件数

# ヘルスメイト☆おすすめ料理



寺東 末益小百合さん

## 「カルシウムたっぷり骨太レシピ!」より こうや豆腐の豆乳煮

### 【材料(2人分)】

こうや豆腐 2枚(33g)  
豚口ース 100g  
レタス 1コ  
長ねぎ 100g  
水菜 100g  
えのきだけ 100g

水 約1カップ  
調製豆乳(又は無調整豆乳) 〃  
酒 大さじ2  
昆布(5センチ角) 1枚  
ポン酢しょうゆ 大さじ4  
しょうが 1かけ

### 【作り方】

- ①こうや豆腐は水で戻して薄切りにする。レタスは大きくちぎる。長ねぎはななめの薄切りにする。水菜は6~7センチの長さに切る。えのきだけは根元を切り落としてほぐしておく。しょうがはすりおろしておく。
  - ②鍋に水と豆乳、酒、昆布を入れて煮立て、こうや豆腐を入れて2分ほど煮る。他の材料を加えてさっと煮る。
  - ③しょうがを入れたポン酢しょうゆにつけていただく。
- ※鍋の大きさによって、水と豆乳の量は調節してください。  
※好みでポン酢しょうゆにすりごまを入れてもよい。  
※最後にじゃこやチーズを加えて、ごはんを入れて食べてもおいしいです。



# あぶフォト倶楽部

作品は道の駅温泉棟1階に展示中

## 会員作品紹介

タイトル  
「立岩を囲う波の華」  
池田 幸枝(大里)



●コメント：萩からの帰宅途中に撮影したものです。阿武、萩の境界と言われる立岩に、沖から押し寄せる白波がやさしく綺麗に抱き込む風景を繰り返し、国道の山や車などを背景にシャッターを切りました。

## 私の一品

●コメント：十二支の干支である「戌(いぬ)」を編んだので、出すことにしました。家の玄関入り口にある下駄箱の上に1年間置きます。



タイトル「戌年、頑張るわん」  
大山 トシエ(東方)

次回定例会は2月26日(月)19:00~  
町民センター 講座室です

◆問い合わせ あぶフォト倶楽部事務局 ☎2-3111

# 俳句

宝船平成惜む船出かな	裏返る児をささえ持ち春隣	掌に薄陽遊ばせ春隣	群青の海穏やかに初茜	おくるみの新人登場春炬燵	海望む畦は落葉の椅子となり	ふりむけば八十路うろうろ初明り	無音界百町の田の雪景色	木の陰で木霊をとばす冬の鳥	格子戸に春灯の洩れて客のあり	凍て日三日推敲といふ時間あり	この家も明りともらず年明くる	冬籠り地球儀回し旅をする	言い訳は齢に逃げて春近し	山茶花の散りひろがりて野辺送り
能野 泰枝(釜屋)	水津 紅魚(美浜)	河原 慶子(上郷)	出羽法泉子(浜の1)	木村 信恵(久瀬原)	池田 幸枝(大里)	梅地 眞代(東方)	大倉 淑子(上万)	小田 衛(宇久)	林 弘子(浜の1)	柳井 恵子(平原)	原 清穂(伊豆)	佐々岡美保(中村)	高橋作之助(浜の1)	小野 一雄(下郷)